

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
66	製鉄所の発電所のガスブロアー軸受からの出火	火災	2018/4/2	千葉県	なし	製鉄所の発電所のCガスブロアー軸受から出火。消火済み。
67	廃液ピットでグラインダー作業中の火災	火災	2018/4/3	三重県	なし	配管工事のため、洗浄廃液のピット上部でグラインダー作業中、ピット上部の開口部から火が上がり、作業員が消火器で直ちに消火した。
68	発電機的气タービンからの潤滑油の漏えい	漏えい	2018/4/4	兵庫県	なし	発電機的气タービンのメンテナンス作業中に誤って潤滑油が約1,000リットル漏えいした。漏えいは既に停止しており、油が建屋内に留まっているため回収を実施。
69	高圧電流に衣類が接触したことによる火災	火災	2018/4/6	山口県	重傷1名(Ⅲ度熱傷)	第3特別高圧開閉所内のボイラー更新作業中に、男性従業員の衣類が高圧電流に接触し、下肢部分の衣類から出火。付近の従業員が消火したが、両下肢、上肢及び体幹 Ⅲ度熱傷。
70	破砕処理中のベルトコンベアから出火	火災	2018/4/7	愛知県	なし	一次破砕処理をした原料を二次破砕処理へ送る工程のベルトコンベアから出火した。5時18分に鎮火。
71	灯油タンク浮き屋根より灯油の漏えい	漏えい	2018/4/9	愛知県	なし	配管内の灯油を屋外タンク内へ窒素で押し出す作業中(窒素圧力約0.26MPa)に灯油がタンク内からタンク浮き屋根上へあふれ出し、浮き屋根上の雨水排水管を通じてタンク防油堤内に流出した。なお、タンク防油堤外及び海上への流出は現状のところ認められない。流出量は調査中。窒素押し作業は10時18分に終了しており、終了後の作業確認で流出が確認された。12時に実施した予防課現地確認時、浮き屋根上及び防油堤内への新たな流出は停止していた。17時40分処理完了。
72	無水フタル酸製造装置からの出火	火災	2018/4/10	千葉県	なし	無水フタル酸を製造する設備において、何らかの原因で火災が発生したもの。(同日4/10 18:58鎮火)。
73	燃料油移送ポンププラントから原油の漏えい	漏えい	2018/4/11	愛知県	なし	事業所内作業員が、燃料油移送ポンププラントにある硫黄分析装置付近から原油の漏えいを発見する。硫黄分析装置内の配管から原油の漏えいを確認したため、入口配管と出口配管の遮断をし漏えい防止を行う。漏えい量は、原油702リットル。
74	クレオソート油のタンクで火災	火災	2018/4/12	三重県	なし	クレオソート油のタンク(直径15.5m、高さ16.9m、内容積2750kL)で火災。13時56分鎮火。開放検査の準備中に火が出た模様。
75	蒸気設備の配管が破裂	破損	2018/4/14	福岡県	軽傷者2名	無水フタル酸の製造装置にて、ナフタリンの蒸気と硝酸塩を反応させる工程において、発生する反応熱を利用して蒸気を取り出す設備の配管が破裂。周囲の作業員2名が負傷(火傷)した。破裂の原因については調査中。

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
76	配管から硫黄の漏えい	漏えい	2018/4/16	神奈川県	なし	硫黄回収装置から硫黄を貯蔵する屋外タンクへの受入配管(二重管 内=硫黄、外=スチーム)からスチームが噴き出し、後に硫黄が流出した。事業所員により屋外に流出した硫黄をドラム缶に回収。処置完了:4月20日(金)16時45分
77	ナフタリン酸化設備より火災	火災	2018/4/16	千葉県	なし	ナフタリンを酸化させる設備において、フタル酸が蓄熱により酸化し、火災が発生した。(同日 5:18鎮火)
78	自家用給油取扱所のマンホールからガソリンの漏えい	漏えい	2018/4/19	北海道	なし	8時55分、タンクローリーから自家用給油取扱所の地下タンクへガソリンを荷下ろし後、液面表示計の目盛りが増えない事に気づいた作業員がマンホールを確認したところ、マンホール内にガソリンが漏えい。ガソリンはマンホール内でのみ漏えいし、当該施設外への漏えいは無し。漏えい量は約420リットル。11時52分 マンホール内及び地下タンク内のガソリンは抜き出し済み。
79	炭酸ガス製造設備の試運転中の活性炭からの出火	火災	2018/4/20	愛媛県	なし	炭酸ガス製造設備の試運転中、何らかの原因で内部の活性炭が過熱され、発火したもの。16:18現在水注入 52分現在で火は見えなくなっているとのこと(鎮火宣言はされていない)。
80	建屋内の100V主電源盤ブレーカーからの出火	火災	2018/4/20	神奈川県	なし	建屋内に設置されているAC100V主電源盤ブレーカー若干焼損したもの。通報時、火は消えていた。
81	休止配管に移送したことによる脱ナフタールの漏えい	漏えい	2018/4/22	千葉県	なし	脱ナフタールをを貯蔵する屋外タンクにおいて、バルブの誤操作により、休止していた配管へ誤って脱ナフタールを移送したところ、配管が腐食開口していたため、当該箇所から脱ナフタール約1,200リットルが防油堤内に漏洩したもの。敷地外への漏洩はない。
82	発電所のボイラーから軽油の漏えい	漏えい	2018/4/24	北海道	なし	1号ボイラーにおいて、主バーナーから軽油が漏えいした。漏えい量は推定10数リットル。
83	船積み中にガソリンの海上への漏えい	漏えい	2018/4/25	神奈川県	なし	タンクから船積み中の船舶の甲板上に約1KLのレギュラーガソリンが流出し、海上に約30メートルの油膜が確認できる。現在流出は停止。陸上に流出はなし。船舶の周囲にオイルフェンスを設置済み。甲板上のガソリンをバキュームカーで回収(15:20回収完了)。可燃性ガスが検知されなくなったため処置完了。
84	タンクフランジ部から濃硫酸の漏えい	漏えい	2018/4/27	福岡県	なし	タンクのフランジ部分から濃硫酸が漏えい。漏えいした濃硫酸は防液堤内にとどまっている。漏えい量は調査中。
85	集塵ダクト溶接作業中に残存ダストが燃焼	火災	2018/4/27	愛知県	なし	製鋼工場のORP設備(銑鉄の成分調整を行う設備)の集塵ダクトの溶接作業中に、ダクト内に残存していたダストに着火。消火器で消火し、14:00に鎮火。

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
86	台車から溶鉄がこぼれてケーブルに延焼	火災	2018/4/29	大分県	なし	高炉から溶鉄(溶けた鉄)を製鋼工場に運ぶ工程で、製鋼工場内のピット(溶鉄の受皿)に台車から溶鉄を受けようとしたところ、溶鉄がこぼれ出て台車のケーブルに延焼した。流れ出た溶鉄は200t~300t程度。火はすぐに消火されたが(消防による消火活動無し)、溶鉄の冷却に2日程度要する。
87	フッ化水素酸製造設備のロータリーキルンからグリスが出火	火災	2018/5/3	千葉県	なし	フッ化水素酸製造施設のロータリーキルン出口でグリスから出火。消火器による初期消火済み。
88	第1重油脱硫装置内の一部から出火	火災	2018/5/10	茨城県	なし	第1重油脱硫装置内の一部から出火。詳細は調査中。
89	IRプラントより、毒物(四塩化チタン)が漏えい	漏えい	2018/5/11	茨城県	調査中	合成ゴム製造施設のIRプラントより、毒物(四塩化チタン)が漏洩。詳細は調査中。
90	操油センターのポンプから油が漏れて出火	火災	2018/5/12	大阪府	なし	操油センター東側ヤードの送油ポンプより火災発生、初期消火開始。9:41消防到着後、11:51鎮火確認。(軽質C重油(第2石油類)が漏れて出火したもの)
91	石油コークス圧送ラインの排風機から出火	火災	2018/5/13	千葉県	なし	ボイラー施設の停止作業中に石油コークス圧送ラインの排風機から出火した。13:20 鎮火
92	コークス炉のガス吸引通路の閉塞によりガスの漏えい、出火	火災	2018/5/13	愛知県	なし	コークス工場 NO.5コークス炉にて、石炭をコークス炉に投入中にコークス炉内で発生したガスに含まれる微粉によりガスを吸引するための通路が閉塞。石炭を投入する挿入口からガスが漏れ出し、ガスに着火したもの。散水栓にて消火済。
93	四塩化炭素の貯蔵タンクのノズルからの漏えい	漏えい	2018/5/13	千葉県	なし	クロロメタン製造施設の四塩化炭素の還元粗液タンク(VE-261)上部ノズルの付け根から白煙が発生。漏洩タンクから内容物(クロロホルム(約70%)、四塩化炭素(約30%)、他に塩酸)を移送するとともに、当該タンクの漏洩箇所を繊維強化プラスチック等で補強し、14日15:33、消防により漏洩停止が確認された。
94	プラント反応釜からの出火	火災	2018/5/15	茨城県	なし	J1プラント第3反応釜から出火。従業員が粉末消火器により初期消火を行い鎮火。
95	ローリー充填所でのキシレンの漏えい	漏えい	2018/5/15	山口県	なし	ローリー充填場でキシレンが漏洩。現在は漏えい停止。海上への流出なし。
96	製鉄所内のベルトコンベアから出火	火災	2018/5/15	茨城県	なし	製鉄所構内のベルトコンベアから出火。詳細は調査中。翌16日 0:11鎮圧した。

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
97	製鐵所のコークス輸送電気室配電盤から出火	火災	2018/5/17	大分県	なし	コークス輸送電気室の配電盤が焼損。
98	原油タンク浮き屋根からの原油の漏えい	漏えい	2018/5/17	神奈川県	なし	原油タンクの浮屋根上に原油が流出、また防油堤内に流出した。流出量は現在確認中。5月18日20:24措置完了。タンク内の(許可容量は29,051KL)約28,400KLの原油は、別の屋外タンク貯蔵所2基に約24,000KL移送し、当該タンクの浮屋根は5/18 5:10着底した。また、デッキ上の清掃を実施し、5月18日16:05に終了した。
99	重油タンク側板からの重油の漏えい	漏えい	2018/5/17	神奈川県	なし	屋外タンク貯蔵所のタンク本体から、約1リットル、C重油が流出。海上漏洩等はなし。タンク側板から重油が漏洩し、防油堤内の排水溝にたまっている(漏洩量は調査中)。外部への流出はない。当該タンクは、固定屋根式コーンルーフ・999KL。 同日10:25 防油堤内タンク側溝部分に土嚢構築。 同日10:54 タンク本体に対し使用制限命令 同日11:20時点で、タンクに850KLの残量があり、他のタンク等へのシフトが困難なことから、当該タンクの残量についてはボイラー消費の燃料として使用することで空にする。概ね4~5日程度の時間を要する。その後保温材を剥がし漏洩個所の特定を実施する予定である。5月31日9:00時点で7.9KLの残量・液面高さ75mmである。穿孔箇所がタンク基礎より400mm程度の位置であることが判明。現在、残油処理及び底部清掃(軽油を使い溶解して清掃)を実施中。現在の状況からも現場待機中の消防車両及び定時報告を解除した。(使用制限命令は継続中)
100	工場建屋の火災による集塵機の焼損	火災	2018/5/17	大阪府	なし	第2工場建屋から火災発生。21:28鎮火確認。集塵機1基焼損。
101	ステンレス工場内のグラインダー設備からの出火	火災	2018/5/18	千葉県	なし	ステンレス工場内のグラインダー設備で火災が発生したもの。同日16:23鎮火確認。
102	アセトンを移送作業中の火災	火災	2018/5/20	千葉県	なし	アセトン配管から20リットルのペール缶へ移送作業中に出火。7:34鎮火確認。
103	第6水素化脱硫装置の火災	火災	2018/5/23	茨城県	なし	第6水素化脱硫装置において、硫化鉄が燻っている。熱交チューブバンドル拔出工事中、オイルパンに回収したスケールが発火した。
104	重合蒸留設備でエチレングリコールが漏洩	漏えい	2018/5/24	山口県	なし	重合蒸留設備でエチレングリコールが漏洩しているのを発見。装置を停止し漏えい停止。漏えい量は10ℓ。外部流出なし。
105	タンクから過酸化水素水の漏えい	漏えい	2018/5/24	三重県	なし	屋外タンク貯蔵所(容量87.3kL)の温度計用配管から内容液(過酸化水素水45%)が防油堤内に約700リットル漏洩。

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
106	硫黄タンクのベントから二酸化硫黄の漏えい	漏えい	2018/5/28	神奈川県	なし	硫黄タンク内の温度が上昇したため、スチームを投入したところ、ベントからタンク内の二酸化硫黄が外部へ放出したものの。現在もスチームの投入を継続中。
107	クレーンの電磁コイルからの出火	火災	2018/5/29	千葉県	なし	第2冷圧工場内の冷延コイルを搬送するクレーンにおいて、ソレノイドコイル(電磁コイル)が何らかの原因で過熱・発火し、ソレノイドコイルの被膜等が焼損したものの。同日8:30鎮火確認。
108	休止中設備の配管から灯油を抜き出し中に漏えい、海上流出	漏えい	2018/5/30	神奈川県	なし	休止中設備内の配管の灯油を窒素で送り出し、ドラム缶へ抜き出し作業中、ドラム缶からオーバーフローした灯油が側溝に流れ、海上へ流出したものの。・燃料油灯油(ケロシン)(量は調査中)ドラム缶周囲4メートル四方に飛散。海上に約10リットル流出した模様、吸着マットにて処置、事業所所員により配管ドレンのバルブを閉鎖し、漏洩は停止した。飛散した灯油を吸着マットで処置した。処置完了:5月30日16時41分
109	ブローバルブからのアクリロニトリル水溶液の漏えい	漏えい	2018/5/31	広島県	なし	重合第二取扱所 北側2Fでブローバルブの閉め忘れによりアクリロニトリル水溶液が500リットル漏洩。バルブを閉めて漏えい停止。海、河川への流出なし。回収作業中。
110	タンクローリーのマンホールからDOP(可塑剤)の漏えい	漏えい	2018/5/31	神奈川県	なし	ローリー充填所でタンクローリーに充填中(ボトム充填)、上部マンホールからDOP(フタル酸ジオクチル:合成樹脂の可塑剤)が約1リットルオーバーフローしたものの。事業所職員により、漏洩した危険物は回収済。11:50処理完了。
111	屋外タンク貯蔵所にガソリン漏えい	漏えい	2018/6/4	岡山県	なし	自主点検中、屋外タンク貯蔵所T-08のポンツーンで2箇所のガソリン漏えいを発見。 (漏えい量は4kL、20kL)現在は漏えいは止まっていることを確認。なお、ガソリンはポンツーン内に留まっており、場外への流出もなし。
112	工事中の施設で小規模の火災	火災	2018/6/5	北海道	なし	シャットダウン工事中の施設で小規模の火災が発生。作業員が消火器で消火済み。消防署の出動有り。
113	エチレン製造装置からの出荷	火災	2018/6/6	神奈川県	なし	危険物一般取扱所(エチレン製造装置)内の熱交換器のエチレンガス配管を交換のため、配管を溶接していたところ、約2メートル離れたフランジ部分が何らかの原因で出火したものの。窒素により消火した。
114	溶鉄が鉄粉に延焼	火災	2018/6/6	千葉県	なし	第二アトマイズ工場にて、何らかの原因により溶鋼が突沸し、周囲に存置してあった鉄粉等の入った袋に飛び散り、延焼したものの。同日11:12鎮火確認。
115	製鉄所の廃油処理施設の炉からの炎の露出	火災	2018/6/8	愛知県	なし	製鉄所内コース工場廃油処理施設の排煙処理のノズルより炎が発生。常時火を使う炉で、炉に亀裂が生じて火が露出した。速やかに炉へのCOGの供給を止めたことで、火は収まったため、非火災とし、事故種別は「1 火災」から「2 その他」となった。

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
116	定期修理中の溶接作業時の火災	火災	2018/6/8	茨城県	軽傷者1名	定期修理中のRT-101内において、作業中の協力会社の男性が火災により負傷したもの。消火器2本で20:01消火確認済み。再生塔内の上部で、耐火/摩耗材のアンカーを溶接施工し、下部で浸透探傷検査を実施していた。上部の火花が養生シートのすき間から下部に落下し、浸透探傷用薬剤付着の手袋に着火したと思われる。
117	製鐵所のタンディッシュから溶鋼の流出による火災	火災	2018/6/11	愛知県	なし	12:04 タンディッシュ下部の溶鋼抽出用ノズル交換作業のため、タンディッシュを持ち上げる作業を実施。(定期的な作業。1日7~8回実施) 12:06 タンディッシュ上昇作業は均等に上昇させるものであるが、片側しか上がらず、55t入っていた溶鋼の内、約半分の量(27t)がタンディッシュから流出し、火災が発生。(傾きは約10%) 12:18 消火活動開始、15:18 鎮火確認。
118	移動タンク(国際コンテナ)からのブチルジグリコールの漏えい	漏えい	2018/6/13	神奈川県	なし	移動タンク貯蔵所(国際コンテナ)は、横浜市内の事業所を出発し、積み込み品のサンプリングデータ等を提出するため、一旦、工場に立ち寄った際、タンク後方の箱枠部分の雨水排水口から危険物(BDG)が滴り落ちていて、地面に30cm四方に漏洩しているのを発見したもの。流出した危険物を拭き取り、コック及びネジギャップを締め措置完了。消防隊等の出動なし。
119	ベアリング焼き付けによる摩擦熱での発火	火災	2018/6/15	千葉県	なし	ステンレスコイルを冷間圧延する設備において、ベアリングの焼き付けによる摩擦熱で圧延油が発火したもの。18時35分鎮火確認。
120	配管のフランジ部からC重油(100L未満)漏えい	漏えい	2018/6/19	大阪府	なし	船にC重油を出荷する、常圧蒸留装置から棧橋に向かう配管のフランジ部からC重油(100L未満)漏えい。ほぼ漏えいした重油は回収済み。漏えい量については確認中。
121	重油タンクの基礎部分からの漏えい	漏えい	2018/6/19	北海道	なし	316番タンクの基礎部分(たらい廻り)に滲みを発見。タンクのたらい廻りに土嚢及び吸着マットを設置。316番タンク内の第3石油類の重油4,050キロリットルを306番タンクへ移送開始(10:40)。漏えい量は、推定15キロリットル。公設消防の出動有り。
122	リアクターの外管からエチレンの漏えい	漏えい	2018/6/19	神奈川県	なし	第5リアクター(縦7.8m×横43m)内の二重配管(内:エチレン、外:温水)の内管から外管へエチレンが漏洩し、外管に設置されたガス検知器が鳴動したもの。16時17分 処置完了。
123	工場から油が漏えいし、河川に流出	漏えい	2018/6/20	千葉県	なし	野外に設置されたコンベアに滴下補充している潤滑油が地上に滴下し、油溜りを形成。降雨により、その潤滑油が排水溝へ侵入し、河川に流出したもの。河川への流出量は約150cc。自営防災隊により河川への流出防止措置が行われ、消防隊によっても流出防止措置が講じられた。

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
124	ボイラーにおける排ガスのためのダクト及び煙突の火災	火災	2018/6/21	大阪府	なし	火災があったのは、ナフサからエチレン等を経由し各種化学製品を製造するプラントに、自家発電や蒸気を発生し供給するためのボイラーにおける排ガスのためのダクト及び煙突の部分。 本ボイラー設備を含むエチレンセンターの設備は、6月から4年に1回の設備を止めての定期修理中であった。 当時、煙突下のダクト付近で溶断作業を行っており、この火がプラスチック等に引火した可能性があるが、詳細は調査中。(可燃性ガスの可能性はないとのこと) 被害状況はこれから確認するが、ダクトの他煙突や脱硫装置にまで被害が及んでいれば、同ボイラーを必要とするエチレンセンターの化学製品製造設備の稼働がしばらく出来ない可能性がある。 17:35煙突に放水開始。18:01煙突につながる配管部分の3バルブをシャットし、空気の流入を止める。炎は鎮静状態、クロスファイアの設定完了。
125	排ガス脱臭設備のプロアケージングを溶接補修中、出火	火災	2018/6/21	山口県	なし	プラント定修中、廃ガス脱臭設備のプロアケージングを溶接機で補修中、溶接火花が内部残渣物に着火し出火したものの。(現在は鎮火)
126	スラグ冷却設備での水とスラグとの接触による水蒸気爆発	火災	2018/6/22	大分県	なし	スラグを冷却する設備において、何らかの原因により水とスラグが接触し、水蒸気爆発が発生、周囲に飛散したスラグにより工作工場内壁面(塩ビ波板)の一部約0.32㎡(80cm×40cm)が焼損したものの。
127	コークス工場のベルトコンベアからの出火	火災	2018/6/22	千葉県	なし	東工場内のコークス工場のベルトコンベアのブレーキドラムから出火。
128	鋳物工場でガスバーナー作業中に頭巾に着火	火災	2018/6/25	福岡県	軽傷1名(熱傷1度)	鋳物の最終工程で砂を落とすためガスバーナーを使用して作業を行っていたところ、被っていた頭巾の左肩に着火。直ちに頭巾を脱ぎ、自社の車で病院で治療を受けた。
129	煙突の解体作業中に被覆材に引火し出火	火災	2018/6/26	福島県	なし	旧発電設備に使用し、残置されていた煙突の解体作業にあたり、グラインダーで煙突の切断を行っていたところ、煙突内に設置されている排ガス量調整のための格子(塩化ビニル被覆)に火花に引火し、出火したものの。(延焼は無し。) 自営消防隊により、水バケツ及び屋外消火栓設備を使用し、消火活動を実施し、9時23分鎮火した。
130	熱媒保温配管からのにじみ、出火	火災	2018/6/27	山口県	なし	ナイロン製造工場(第3ナイロン6工場)でのスタートアップ時に熱媒配管保温材ににじみを発見し、保温材を外し熱媒(ジアルキルベンゼン(第3石油類))の漏れを確認。熱媒を抜き取ったが、その後、監視カメラで配管付近で炎を確認し、消火器で消火し鎮火。

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
131	発電所の重油タンク パッキン交換作業時の 重油の漏えい	漏えい	2018/6/27	福島県	軽傷3名	特定屋外タンク(No.3タンク、18,900キロリットル、C重油、作業時12,766キロリットル貯蔵状態)の攪拌機のパッキン交換作業中にパッキン部分から重油が漏えいした事故。特定屋外タンク貯蔵所の攪拌機のパッキン部分から油の滲みを確認し、修繕のため何らかの作業を実施したところ、パッキン部分からC重油が漏えいした。漏えいしたC重油については、防油堤内で留まっている。重油の別タンクへの移送は、完了までに時間がかかることから、ボイラー設備へ送油し、発電して消費することとした。漏えい阻止対策として、漏えい箇所を覆うキャップを作成し取付けることで、21時30分、キャップ作成完了。29日16時30分をもって、防油堤内及び側溝内に流出した危険物(C重油)の回収を完了。総回収量は、流出した危険物、汚泥及び吸着マット等を含み約100キロリットル。
132	熱媒配管保温材の出火	火災	2018/6/27	山口県	なし	スタートアップ時に熱媒配管保温材ににじみを発見し、保温材を外し熱媒の漏れを確認。熱媒を抜き取ったが、その後、監視カメラで配管付近で炎を確認し、消火器で消火し鎮火。
133	イソプレンが漏洩	漏えい	2018/6/27	茨城県	なし	イソプレンが漏洩しているもの。詳細は調査中。
134	ポンツーン内のガソリンの漏えい	漏えい	2018/6/28	岡山県	なし	自主検査中にポンツーン(全9か所)の内1か所で(約720ℓ確認中)ガソリンの漏えいを確認。漏えいはポンツーン内に留まっており、場外への影響がないことを確認。
135	苛性化アンモニア分解炉の火災	火災	2018/6/29	大分県	なし	製鉄コークス工場苛性化アンモニア分解炉何らかの原因により火災が発生し、建屋の上部が延焼したもの。2時36分鎮火。
136	タンクからの油(コールタール)の漏えい	漏えい	2018/6/29	香川県	なし	No. 2TCTタンク(7700KL)に送油している配管から油(コールタールが主成分、2キロリットル)が漏えいしたもの。漏えいは防油堤内で収まり、周辺水域への影響はない。
137	溶けた鉄が飛び跳ねてディーゼル機関車が焦げた	火災	2018/6/29	千葉県	軽傷1名	溶けた鉄が沸騰し跳ねてディーゼル機関車が焦げた。自衛消防隊により初期消火済み。この事故で、1名軽傷(首付近にI度の火傷。自衛消防隊が病院へ搬送し、既に現場復帰している。)